



4月の園だより

平成 31 年 4 月 1 日

入園・進級おめでとうございます。

ちょっぴりドキドキ・ワクワクしながら、新年度がスタートしました。子どもたちは新しい生活が始まり、期待と不安で胸を膨らませていると思います。一人ひとりの子どもたちの思いを受け止め、楽しく安心して園生活が送れるよう、職員一同見守っていきたいと思います。

どうぞよろしくお願いたします。

【保育参観・クラス懇談について】

日時：4月20日(土) 全クラス
詳しくは後日ご連絡申し上げます。

【春の親子遠足について】

日時：5月18日(土)
参加者：全園児とその保護者
上記のとおり予定しています。
詳しくは後日ご連絡申し上げます。

【避難訓練】

3月28日(木)避難訓練を実施しました。

【お願い】

- クラスだよりやホームページにお子様の名前や写真を載せることがあります。もし、載せてほしくない方は、担任までお知らせください。同意書提出後の変更は、お申し出ください。
- 諸費は毎月10日までに納入頂けるようお願いいたします。又、お釣りの無いようにして下さい。

【3月のご意見・ご要望】3月は特にありませんでした。

保育料の引き落とし日は4月15日です。

【4月の予定】

月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6
8 入園・進級式	9 英会話教室(月)	10	11	12	13
15 絵画教室(月)	16 みなと わくわく広場	17 誕生会	18 みなと わくわく広場	19	20 保育参観 クラス懇談
22	23 みなと わくわく広場	24	25 みなと わくわく広場 絵画教室(雪)	26	27
29	30				

みなとこども園

「全体計画」

1. 教育及び保育の理念

共育と安心の基地であるこども園

2. 教育及び保育の目標

●子どもの主体的な活動を通して、生きる力の基礎を育成し、子どもの最善の利益を考慮しつつ、保護者とともに心身ともに健やかな子どもを育成する。

●認定こども園法第9条に規定する、教育及び保育の目標の達成に努める。

①子どもの主体的な活動としての生活を保障する教育・保育。

②子どもの自発的な活動としての遊びを保障する教育・保育。

③一人一人の特性に応じた教育・保育。

④人との関わりを大切にされた教育・保育。

3. めざすこども像

●自ら考え行動できる子(主体的な活動ができる子)。

●やりたいことがやれる子(意欲的な子)。

●自分を好きになる子(自尊感情が持てる子)。

●人の喜びを喜べる子(思いやりのある子)。

【今年度のテーマ】 「オリンピック」

【今年度の重点項目】 「考える」

【平成31年度 4月 職員編成】

理事長 : 渡邊さくら 園長 : 渡邊さくら

主幹保育教諭 : 久藤真理・本野純子

副主幹保育教諭 : 山口順子 (空リーダー)

副主幹保育教諭 : 牛嶋さくら (花リーダー)

月組 : ★永石知子

すみれ組 : ★下部香穂・神山麻衣・福田萌花

雪組 : ★高野ひろ美・池口頼子(障がい児保育加配)

たんぼぼ組 : ★中島陽子・牛嶋さくら・大串りさ・岩下礼奈

星組 : ★橋本ひかり・佐々木千優(空フリー)

平山朋美・山下杏奈・荒木俊子・遠藤紀子(看護師)

★はクラスリーダーです。

【週休代替】 田崎準子・牧之瀬時子

久松幼菜・八起治代

子育て支援事業 : 本野純子・池口頼子

学 童 : 古川康代・口羽智恵美・田崎準子

給 食 : 北村智子(栄養士)・新名歩・松本友美

事 務 : 石丸理恵子

以上のメンバーで始動しました。よろしくお願い致します。

◎お願い

保育中は、急な問い合わせや面談に担当が応じられない場合がございますので、対応した職員に御用件をお伝えください。

今年度、毎月の園だよりの裏にのせるリーフレットは

『幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿』です。

1. 健康な心と体
2. 自立心
3. 協同性
4. 道徳性・規範意識の芽生え
5. 社会生活との関わり
6. 思考力の芽生え
7. 自然との関わり・生命尊重
8. 数量や図形・標識や文字などへの関心・感覚
9. 言葉による伝え合い
10. 豊かな感性と表現

日々の暮らしや
遊びの中で、自然と
身についていきます。

この「10の姿」は小学校と共有します。特に小学校教育の始めにおいて指導を継続していくことが、小学校の学習指導要領にも明記されています。

しかし、これは卒業時までには達成し完成される到達目標ではありません。

乳幼児の教育は、五感を通して体感し、興味・関心をもつことです。

子どもは遊びを通して、感じたり、気づいたり、考えて工夫したりを積み重ねて遊びを深めます。

「これをするためには、これが必要!」と、自ら必要性を感じて取り組み、さらに難しいことに挑戦しようとしています。その姿が小学校での生活する力や学習する力に繋がります。



遊びの中に、子ども一人ひとりの学びがあります。

子どもが“もっとやりたい!”と思えるように、園でも環境設定や応答的な関わりを行って過ごします。

子どもは一人ひとり異なる個性があり、成長のペースは様々ですが、園での日頃の生活や遊びの中で

『どのような力が子どもたちに育っているのか?』などを

幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿を通して、解りやすく伝えていきます。ご意見等もお聞かせください。

ほけんだより 4月号

平成31年4月1日
みなとこども園

ご入園、ご進級おめでとうございます。新しいお友だちが増え、新年度が始まりました。子ども達が健やかに元気いっぱい園生活を過ごすことができますよう、保健に携わってまいります。年度当初は緊張から子ども達も疲れやすくなっています。ご家庭ではゆっくり休養できるよう、ご配慮をお願いします。

生活リズムを整えよう！

入園、進級で環境が変わった4月は生活リズムを改善するよい機会です。正しい生活リズムを身に付け、健康な体をつくりましょう。

早寝早起きをしよう

睡眠は、脳や体の発育も促す大切な時間です。夜は9時頃までに眠り、朝は7時頃までに起きられるように習慣付けましょう。



ご飯はしっかり食べよう

朝ご飯を食べると体が目覚め、その日1日を元気に過ごせます。朝ご飯はよくかんで、しっかり食べるように促しましょう。

うんちは出たかな？

朝ご飯を食べると腸の動きが活発になり、排便しやすくなります。朝ご飯の後はトイレに座る時間をつくりましょう。



登園前の体調チェック

園では毎朝、登園してきたお子さまの健康観察を行っています。ご家庭でも、登園前は次のようなポイントでチェックを行ってみてください。



- 熱はありませんか？
- 顔色はよいですか？
- 鼻水や咳は出ていませんか？
- 湿疹、発疹はないですか？
- 食欲はありますか？
- うんちは出ましたか？
- 機嫌はよいですか？
- 「痛い」「疲れた」などの訴えはありませんか？

園で具合が悪くなり連絡させていただいた時は、
早めのお迎えをお願いします。

集団保育の場では具合が悪いからといっても個人の安静を守ってあげることは、なかなか難しいものです。そんな状況の中で無理をして登園してくると、子どもにとってもつらい上に病気を長引かせてしまうことにもなりますし、周りの人に移してしまう結果にもなりますので、お子さんの出している健康状態のサインを良く見てあげましょう。また、前の日に高い熱が出て翌日下がっていると安心してしまいがちですが、一日位の余裕をもって安静にして様子を見てあげられるといいですね。熱は一時的に体を弱めまです。無理な登園がないようにご配慮ください。とはいえ、お仕事が休めない・・・ということもあると思います。そういう時の手立て（病後児保育室への登録など）も考えておきましょう。

病後児保育実施小児科

くすもと小児科	31-7828
さいくさ小児科	39-3193
いけだ小児科	24-6981
かんべ小児科	47-5711

詳しくは各小児科にお問い合わせください。

園で預かる薬について

当園の入園のしおりにも記載しておりますが、基本的に園で薬の投薬は行っていません。やむを得ず薬を持参される場合は、下記の要項を必ず守ってください。

- 医師の処方以外の薬はお預かりできません。
- 1回分のみ持参してください。
- 薬に名前を明記してください。
- 登園時に必ず担任に手渡ししてください。
(手渡しでない場合で確認がとれない時は、投薬はいたしません)

お医者さんやお薬の種類によっては一日3回のお薬を2回にさせていただいたりもできます。受診されるときに保育園に通っていることを伝え、朝・夕2回ご家庭で服薬できるかご相談されてみてください。

